

## ■ 「北海道海洋深層水フェア」の開催について

北海道海洋深層水取水地連絡会／（一社）寒地港湾技術研究センター

北海道にある海洋深層水の取水施設は、岩内町・八雲町（熊石地区）・羅臼町の3町で整備され、海洋深層水の事業に各々取り組んでいます。

しかし、一般的には海洋深層水の認知度はまだ高くなく、海洋深層水そのものの認知度を上げること及び北海道の海洋深層水を使った商品を一般消費者にPRすることにより、海洋深層水の利用拡大を図り、地域貢献に寄与することを目的に「北海道海洋深層水フェア」を、平成26年10月11日（土）10：00～16：00、札幌駅前通地下広場「憩いの空間」（W1～W3）において開催しました。

フェアは、岩内町・八雲町・羅臼町の3町（北海道海洋深層水取水地連絡会）と当センターとの共催で、

NPO 法人北海道みなとの文化振興機構の協賛をいただいで開催し、本年度で4回目となります。

当日は、連休の初日で、多くの家族連れや旅行者が足を止め、3町自慢の商品をご覧になりお買い求めいただきました。毎年、売れ筋の違うところが難しいところですが、今年は3町で36品目の物販品と11品目の試食品が出展され、初めて海洋深層水を使用して育てた野菜（馬鈴薯・カボチャ）も並びました。野菜については纏まった数量の地方発送を希望される方がいることから、来年に向けた生産者との調整が必要なこと等、今後に向けた課題の整理をアンケート結果とともに行っていきます。

